

サポチル 観察と臨床基礎コース オープンセミナー

訓練経験から学ぶ乳幼児観察とワークディスカッションの意義

人の心を支援する専門家に不可欠な技術は何でしょうか？
その専門性はどのように向上させることができるでしょうか？

私たちサポチルでは、自分自身も観察対象として含める詳細な「観察」と、行動の奥で零れ落ちやすい情緒に思慮深く耳を傾ける「内省」をその基盤と考えております。しかし、それらは実際にどう身に着けることができ、自身の仕事にはどのように活かされるのかを知ることは容易ではありません。

そこで、今回はサポチルの観察と臨床基礎コースを修了した2名のコース生に、本コースの中軸を構成する乳幼児観察の2年間の事例と自身の職場の観察を基盤にしたワークディスカッションの事例を発表していただきます。それらの発表に実際にコースにてセミナーリーダーを担当している橋本氏と脇谷氏がコメントし、皆さんと討論を深めていきます。観察と臨床基礎コースに関心がある方はもちろん、観察と内省が私たちの仕事にどのような色彩を加えるのかを知りたい方の参加を広く歓迎いたします。

6/25
(日)

15:00-
20:00

オンライン開催



※本セミナーは、日本臨床心理士資格認定協会の臨床心理士更新ポイントを申請する予定です。

6月25日（日） 15:00～20:00

プログラム

15:00～15:25 観察と臨床基礎コースの説明と質疑

司会：西村理晃氏

コース長・松本 拓真氏

15:40～17:20 乳幼児観察事例の発表と検討

発表者：新田 遼平氏

コメント：脇谷 順子氏

17:40～19:20 ワークディスカッション事例の発表と検討

発表者：橋村 和氏

コメント：橋本 貴裕氏

19:30～20:00 総合ディスカッションと質疑応答

対象

臨床心理士、公認心理師、医師、看護師、保健師、教師、保育教諭、療育従事者など対人援助に従事し守秘義務を有した専門家。もしくは心理臨床の実践について学んでいる大学院生。

料金

3,000円

お申込み

Google フォームにてお申し込みください。（QRコード）
<https://forms.gle/JXQxigebAgiFTatRA>



※詳細につきましては、お申込み受付後、E-mailにて順次お知らせします。

ご質問等ございましたら、<training@sacp.jp>までお問い合わせください。

※サポチルの取り組みについてはHP（<https://sacp.jp/service/>）をご覧ください。



みんなの協力で、子どもたちが心のケアを受けられる社会へ。



認定NPO法人 子どもの心理療法支援会

〒604-8187 京都市中京区東洞院通御池下ル笹屋町 444 初音館 302